

北地域後援会是我孫子1～4・久寺家・台田・つくし野・並木・根戸・布施のエリア

しらかば北

発行責任者
井上文夫

国民の7割が消費税減税を求めています。日本共産党は消費税廃止をめざし、緊急に一律5%減税、その財源として将来にツケを残す国債に頼るのではなく、優遇税制によって大儲けしている大企業・富裕層に応分の負担をと主張しています。法人税の実質負担率は小規模企業が18・5%、中堅企業が20・6%に対し、大企業は10%です。

最大の焦点は 消費税減税！

7月20日の投票日に向けて参議院選挙が始まりました。自民党と公明党を参議院でも少数に追い込み、国民の暮らしをここまでするまで追い詰めている冷たい自民党政権を終わらせましょう。そのためには自公政治の補完勢力である国民民主党や日本維新の会にも厳しい審判を下しましょう。



元知っばい白石ちよ候補

比例は日本共産党 選挙区は白石ちよ候補

医療介護の危機を打開！

国の医療費抑制政策によって「病院の6割が赤字」で、ある日突然病院がなくなると言われるほど、医療の危機が深刻です。緊急に国費を投入して、医療・介護の崩壊を食い止め、働く人の処遇を改善します。自民・公明・維新が3党合意文書でOTC類似薬を保険から外す「見直し」を打ち出しました。国民民主党も見直しを推進するとしています。これが強行されれば、解熱薬、せき、たんの薬、抗アレルギー剤、アトピー治療の軟膏などを、患者が市販薬を市場価格で買わされることになり、医療団体が「20倍・70倍」に薬代がはねあがると警告しています。このような暴挙に日本共産党は断固反対します。

アメリカ言いなりでなく 平和外交を！

また、トランプ関税ショックやGDP比3%あるいはそれ以上の大軍拡を要求しているアメリカ言いなりではなく、自立した平和外交を日本共産党は求めています。「比例は日本共産党」「千葉選挙区は白石ちよ」をよろしくお願いします。(井)

小池晃書記局長 比例代表候補訴え

柏駅で

ました。

小池さんは白就職し、ダブルワークをしながら子育てをしてきた市民の痛みのわかる政治家。「武器見本市の問題や住宅問題など、何度も省庁交渉をしてきた、すぐに国会で活躍できる人」と紹介しました。

小池候補は、最初に、自民党の今回の選挙ポスターが「日本を動かす」、公明党のポスターが「やるといったことはやり切る」であ

7月6日、柏駅東口デッキで、日本共産党書記局長・参議院比例代表の小池晃候補が街頭演説をおこないました。小池候補は、「日本共産党の支持を広げ、比例代表のベストチーム5議席を実現してほしい。千葉選挙区の白石ちよ候補の当選を」と訴えました。



力強く訴える小池晃比例候補

ることをあげ、「あきれてしまう。与党として、何をしてきたのか、あまりにも無責任」と鋭く問い、「今度の選挙は参議院に続いて、自民党・公明党を少数にする選挙にしないと政治はもっと悪くなってしまうと訴えました。

さらに、「自民党の代わりに、自民党の助け舟になるような政党を選んで意味がない」「民族差別をおこなうような政党を増やしたら、日本の政治はもっと悪くなってしまう」と述べ、「自民党政権に正面から対決して、どんな問題でも対案を示す共産党を伸ばして、新しい政治をつくろう」と訴えました。「本気で自民党政権を終わらせるために、市民と野党の共闘に努力している共産党を、応援してほしい」と呼びかけました。

「最大の争点は、物価高騰からどうやって暮らしを守るのか」と述べ、「共産党は、消費税を5%にして、さらに廃止していく。インボイスもやめる」「石破さんは、消費税の減税には時間がかかるというていながら、消費税を導入した時は、決めてからわずか3カ月で行った。減税は、もっと早くできるはずだ」「財源が心配という声がある。私は国会で、石破首相と、何度もこの問題を国会でやりあってきた。大企業の減税について、石破首相は『思ったような効果はなかった』と反省の弁を語った。11兆円もの大企業の減税をやめればたまたに財源はでてる」と鋭く訴えました。(岩切)

花火

団塊の世代が後期高齢者となり難聴の問題は避けて通れない喫緊の課題となつていきます▼我孫子でも私たちは「補聴器の補助を求める会」の活動を始めて5年目に入りました。難聴で社会的孤立やうつを引き起こし、認知機能の低下により人とのコミュニケーションが少なくなり補聴器を求める声が多くなっています。これまで高齢者支援課と数度の意見交換をした結果、「難聴と耳のフレイル(聞き取る機能の衰え)」というパンフレットを作成、市役所・なんでも相談室においてもらうようになりました▼補聴器の購入にあたっては、まず病院で聴力の検査をし、認定資格を持った店で三カ月間、風呂、就寝以外は補聴器を付けて「お試し」をし、補聴器と脳の関連を慣らすためです。耳の穴は人それぞれ形が違うので、自分に合った補聴器が望ましく、マスクや眼鏡を着用するので、ひっかけ型ではなく耳穴に入れる補聴器が良いと思われまふ▼また値段も片耳20万円前後と高額でなかなか購入するのがたいへんです。だからこそ、非課税の人からでもよいので早急に補聴器補助が求められます。全国では東京都をはじめ464自治体、千葉県内では17市町村で、近隣では松戸市、流山市でも始まったことから我孫子市でも大至急補助の実現が望まれます。(松)

宣伝カーで我孫子を走る

白石ちよ候補



6月16日午後1時〜4時半まで、急ぎよ白石さんが我孫子に入ることに、宣伝カーで天王台、我孫子地区を回りました。天王台のマルエツ、高野山の住宅地、若松通り、我孫子駅南口、北口マンション群で2か所、最後は駅北口で多くの方に集まっていただき、演説を元氣よく行いました。

去る6月7日、松戸で「東海第二原発いらない!」東葛デモ(第三弾)に参加しました。松戸西公園に集合し、松戸市街をデモしました。(参加者90人以上)

東海第二原発は、2011年3月11日の東日本大震災の時に被災し、現在も運転を停止したままです。

運転開始から46年以上も経つ老朽原発で、可燃性のケールが大量に使われていて火災を起す危険性が指摘され、現にこの2年間で9件も火災が発生しています。

東葛デモ第三弾

東海第二原発いらない!

また、津波から守るためと葛城地域は深刻な被害を免れることができません。

そこで東葛地域6市(柏、流山、我孫子、鎌ヶ谷、松戸、野田)の市民団体が共同して「東海第二原発いらない!東葛デモ」を結成しました。一昨年は柏市街で、昨年は手賀沼で、今年は松戸市街でデモを行い大きな注目をあびました。

このように東葛6市の市民団体が共同してデモを行うことは、今までにない新たな運動の広がりです。

更に大きな運動に発展する事を期待しています。(井上文夫)



視点

感動の
写真展を
観て

世相を写した話題性ある写真展を観た。日本リアリズム写真集団が主催する「視点」だ。

ほぼ毎年、都美術館で開催され、今年で50回である。公募に約700名(1350点)の作品が応募し、約200点の作品が展示された。写真は3枚、6枚の組み合わせが多い。

特に心引かれたいくつかの写真がある。高齢者が元気に活動する一瞬を捉えた「震災を乗り越え三陸わかめを作る」6枚組や「お兄ちゃん」は母親の大きいお腹にさわって嬉し顔・お兄ちゃんの足に赤ちゃんの足を重ねたアップ。微笑ましい4枚の組み写真。おじいちゃんと子ども孫10人の大家族が茶畑をバックに笑顔いっぱいの写真など。

また3・11東北大災害や能登地震の爪痕・復興風景なども記録されていて、たくましく立ち上がる被災者たちの意気込みが伝わってくる。時代を記録する多くの感動に満ちた写真展であった。(江)

反対した選択的夫婦別姓の実現、トランプ関税など幅広いテーマを分りやすく話していました。途中、スタンドを立て演説をスマホで録画して、SNSにアップしていました。

パワフルな白石さん、この日は朝から、松戸で駅宣伝、その後、我孫子の女性後援会の集い、我孫子宣伝、夕方は南流山駅で宣伝とフル回転でした。なお、駅南口宣伝は予定通りの時間にできなく集まってくれた皆さんにお詫びいたします。(渡)



富山 稔

世界の
ワイルドフラワー

4



ノモカリス・アペルタ
(*Nomocharis aperta*)
7月 中国雲南省
香格里拉(ジャングラ)で撮影

雲南省に分布するこのユリ科の花は大柄で美しい。薄紫のあばたのような斑があったて、私は昔から「そばかす美人」と称してきた。

初めてこの花を見た時、米国の歌手、ドリス・デいのイメージがあったのだ。19世紀から20世紀前半にかけて西側のプランタハンターが探し求めた美しい花である。6月下旬から7月上旬にかけて、雲南省の限られた場所にしか咲かないが、コロナが明けて、一昨年同じ場所を訪れたが、環境が変わりほとんど残っていないかった。